

(石川会長挨拶) 2期計画、官民一体での実施を

本日、御出席各位には、何かと御多用中のところ、当協議会総会に御出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、皆様方には日頃より当協議会への御理解と御協力をいただいている事に対しまして、あらためて厚く御礼申し上げる次第であります。

さて、今年も残すところ、後1ヶ月ほどとなりました。思えば第1期基本計画の時に意見書を提出したのが平成21年の今頃だったと思います。当時この基本計画に期待を込め、いろいろと意見を提出させていただいたことを思い出しますが、早いものであれから9年の歳月が流れました。今回も何項目か意見が出ております。後ほど皆様に御提案させていただきたいと思っておりますので、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

今、十和田市は、「アート」つまり現代美術館がらみではだいぶ賑わいを感じられるようになったと思われがちですが、それで中心商店街の活性化が図られたかと言えば、残念ながら何とも疑問が残るところであります。それらの問題に対応するためにも、十和田市では第2期基本計画を策定することとなりました。しかしながらこの基本計画は、市だけのものでも民間だけのものでもありません。官民一体となって実施することで、はじめて意味があり効果を発揮できるものと大いに期待しております。

いずれにいたしましても、皆様には前回に引き続き御足労をおかけいたしました。基本計画の申請に向けてお集まりいただくのは、これが最後になると思います。この後、当市の第2期基本計画は、正式申請に向けて市に委ねられることとなりますが、皆様には、今後の御協力についてあらためてお願い申し上げ、本日の御挨拶にかえさせていただきます。本日は御出席いただき誠にありがとうございます。



会議の冒頭、2期計画への思いを述べる石川会長（中央）